

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002年9月10日

気温は平年を下回り、降水が南部を中心に見られた。

アイダホ北部地区の冬小麦の収穫作業は完了し、冬小麦は全州で略収穫は完了と言える。春小麦の収穫は9月8日現在93%の完了（昨年：92%、平年：85%）である。降雨で収穫作業が中断した圃場もある。土壌水分は多少改善された。2003年産冬小麦の播種は南中央地区より開始され、同地区では10%の圃場で播種が完了（昨年：19%、平年：5%）した。全州で見ると5%の圃場で播種が完了し、これは平年並みの進捗である。（昨年：6%、平年：5%）

8月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では7月1日と変わらず、75.0ブッシェル/エーカー（昨年：73.0ブッシェル）となっている。収穫面積予想は690,000エーカー（昨年：710,000エーカー）、収穫予想量は51,750千ブッシェル（昨年：51,830千Bu）である。

2002年9月8日現在

土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	26	41	33	0
Last week (%)	27	44	29	0

灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	8	25	31	36	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat planted (%)	5	0	6	5
Spring wheat harvested (%)	93	82	92	85

Source： Idaho Agricultural Statistics Service